

● 将来予測される温暖化による影響

温暖化が進むと、気温が上昇するだけではなく地球全体の気候が大きく変化していきます。既に世界各地では、そのさまざまな影響が現れ始めています。温暖化への対策を十分に行なわないと、今後わたしたちの生活や自然環境にさらなる影響や被害が出てくる可能性もあります。温暖化が進むことで、将来各分野でどのような影響が出てくるのでしょうか。

農業



作物の収量や品質が低下するなどの影響が予測されます。

畜産業



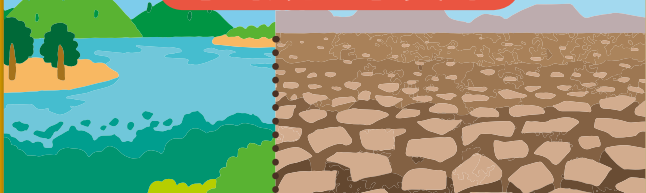
畜産物の生産量減少が予測されます。

水産業



水温上昇や琵琶湖の全循環の遅れによる水産業への影響が予測されます。

水環境・水資源



琵琶湖および河川の水環境への影響が予測されます。

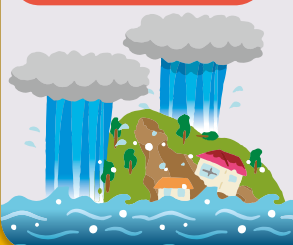
渇水が頻発化、長期化、深刻化し、さらなる渇水被害の発生が予測されます。

自然生態系



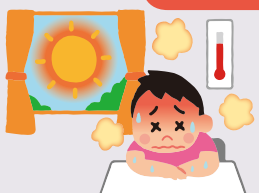
動植物の生息地の環境変化による生物の多様性への影響が予測されます。

自然災害・沿岸域



短時間強雨や大雨の発生頻度が増加すると、水害や土砂災害が発生し、周辺地域の生活に与える影響が増えること等が予測されます。

健康



暑熱による熱中症搬送者数が増加する可能性があります。



感染症の原因となる蚊やダニなどの節足動物の分布可能域が変化し、感染症のリスクを増加させる可能性があります。

産業・経済活動



極端な気象現象の増加が産業に直接的・物理的な被害を与える可能性があります。



気候変動に対する新ビジネスのチャンスが生まれる可能性があります。

地球温暖化が進むことで、
こんなにも色々な分野で
影響が出てくるんだね!



● 温暖化の影響に備える「適応策」

温暖化の影響はすぐには改善されないで、ここまで見てきた温暖化の影響が実際に起こった時のために今から備えていく必要があります。



滋賀県が実施している適応策

● 夏の暑さに強い、新しいお米「みずかがみ」●

県では、夏の暑さに強い「みずかがみ」の作付拡大や温暖化に対応した水稻新品種の育成に取り組んでいます。



マスコットキャラクター

みずかがみん

「みずかがみ」とは?

滋賀県が育成した「みずかがみ」は、夏の暑さに強く、品質が安定して良い早生品種です。

ほどよい粘りとまろやかな甘味があり、冷めてもおいしいのが特長です。

平成28年産米食味ランキングにおいて、2年連続で最高ランクの「特A」を獲得しました。



● 「しがの流域治水」の推進 ●

流域治水政策とは、どのような洪水にあっても

- (1) 最優先で人命が失われることを避ける
- (2) 生活再建が困難となる被害を避ける

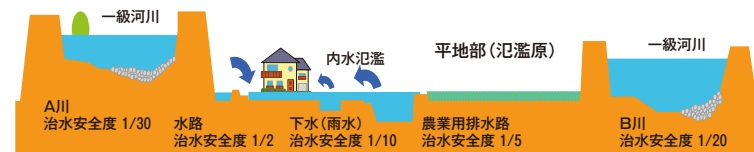
を目的とし、自助・共助・公助が一体となって、川の中の対策に加えて川の外の対策を、総合的に進めていく政策です。

4つの対策を総合的に実施

- | | | | |
|------|-------------------|------|------------------|
| ながす | 河川の改修工事、適正な維持管理 | ためる | グラウンドや森林などでの雨水貯留 |
| そなえる | 図上訓練、避難計画の作成、防災訓練 | とどめる | 宅地の嵩上げ、土地利用規制 |

● リスクを知らねば始まらない! 流域治水の基本情報 地先の安全度マップ ●

滋賀県では、大河川だけではなく、身近な水路のはん濫なども考慮した地先の安全度マップ(水害リスク情報)を平成24年9月から公表しています。身近な水路のはん濫も考慮しているのは、全国でも滋賀県だけです。



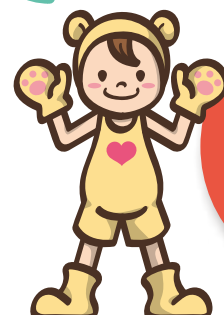
地先の安全度マップ (水害リスク情報)

<http://shiga-bousai.jp/dmap/top/index>



「防災施設(河川の器の大きさ)の安全度」ではなく、
「地先=人々の生活する場の安全度」を示しているよ。

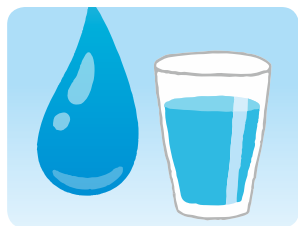
滋賀県防災情報マップでは、土砂災害、地震のリスクも見ることができます。



家族や
周辺地域で
安全度を
しっかり
確認!



個人でできる適応策



● 水資源の対策 ●

将来雨の降らない時期が長くなる可能性があることから、大切な水の使い方を見直しましょう！



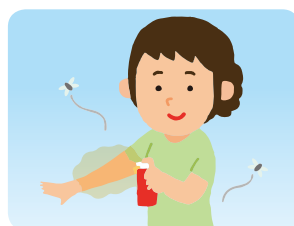
● 自然災害への対策 ●

大型化する台風や急な大雨などに備えるため、身近な場所の水害・土砂災害リスクを知り、いざという時に行動できるように日頃から避難について考えておきましょう。



● 熱中症への対策 ●

お出かけ前に気温や暑さ指数を確認して、熱中症にならないように気をつけましょう。熱中症の対処方法を学んで備えておきましょう！



● 感染症への対策 ●

感染症対策のため、蚊やダニなどに刺されない、増やさないようにしましょう！

● 暑熱による生活影響への対策 ●



グリーンカーテン

暑さから我が家を守るため、グリーンカーテンをはじめてみましょう！



打ち水

水をまくことで地面の温度を下げるができます。お風呂の残り水など二次利用水を使いましょう！



冷感グッズの活用

うちわや扇子、冷却ジェルシートなどの冷感グッズを活用しましょう！

みんなで
もっと考えよう！
備えよう！

